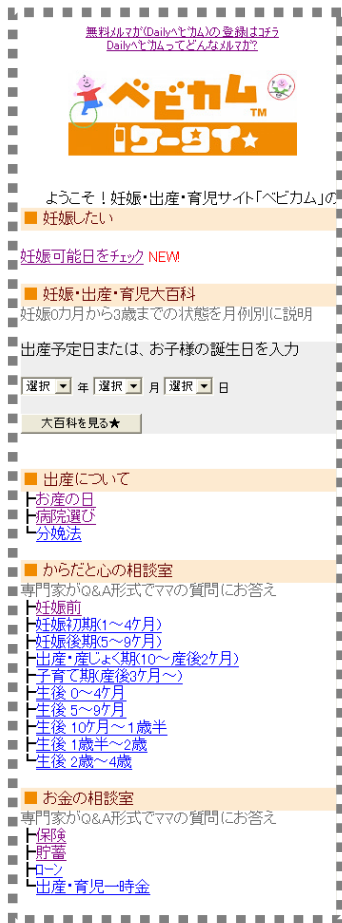


ケータイで学び、夫婦の「育児格差」解消！ 「ベビカムケータイ」6月11日サービス開始



日本最大級の妊娠・出産・育児サイト「ベビカム」を企画、運営する、株式会社デジタルブティック(東京都渋谷区 代表取締役:安西正育)は、初めての出産、育児にとまどう男性利用者も視野に入れた、携帯版無料育児サイト「ベビカムケータイ」を、2008年6月11日に開始します。



【通勤中に、現在の子育てステイタスをチェック】

最近では、妊娠、育児情報を自ら集める男性も増えており、「ベビカム」の2007年12月の調査では、「夫もベビカムを見ている」という世帯は2割に上りました。

しかし、夫の妊娠、育児の知識は、妻に比べるとまだまだ不足しており、夫婦間の当事者意識、知識量のギャップが妻を不安にさせる原因の一つとなっています。

そこで「ベビカムケータイ」では、忙しい父親でも手軽に妊娠の経緯や育児に関する情報を得られるよう、「出産予定日」や「子どもの誕生日」を入力するだけで、今必要な一般的な母子の体やメンタル面の变化、準備する育児用品、お祝いごとの用意、しつけなどの情報が、すぐ呼び出せる設計にしました。



【めざせ、全国ランキング1位カップル！】

デジタルブティックでは、携帯電話を使って、英単語や資格試験の問題を反復演習できる学習システム「実力温泉」(<http://www.jitsuryoku.jp> 特許出願中)や、携帯に毎日送られる問題に答えて成績全国ランキングを競うシステムを保有しています。

これらのシステムを用いて、妊娠・育児に関する「全国ママ(パパ)ランキング」テストを実施。問題を楽しみながら、新米ママ、パパが妊娠・育児の基礎知識をマスターできるようなくみを近日実装します。

上記の問題は、メインコンテンツの「妊娠・出産・育児大百科」に加え、「ベビカム」(<http://www.babycome.ne.jp/>)で10年続く、著名医師らが回答する「からだと心の相談室」「お金の相談室」から出題。初めて親となる夫婦が直面する問題を、ほぼ網羅しています。

デジタルブティックでは「ベビカムケータイ」について、月間50万人以上が訪れる自社育児サイト「ベビカム」や、毎週6万3000人の妊婦・育児中の親に配信するメールマガジンでの告知を強化することで、年内に月間ユーザ数が40万人に達すると見込んでいます。

「ベビカムケータイ」TOP画面
<http://www.babycome.ne.jp/k/>

株式会社デジタルブティック <http://www.digitalboutique.jp>

東京都渋谷区渋谷3-26-18 矢倉ビル5F

1996年2月20日設立

代表取締役:安西正育(あんざいまさやす)

日本最大級の妊娠・出産・育児のコミュニティサイト「ベビカム」や、日替わり育児情報配信サービス「Dailyベビカム」の運営等で妊婦や、家族の育児をサポート。

また、このノウハウを生かして、本田技研工業、日本経済新聞デジタルメディア、NHKエデュケーショナルなど、大手企業のサイト企画・開発、コンテンツ制作・運営のサービスを提供しています。

このプレスリリースに関するお問い合わせ / ご取材申込先

株式会社デジタルブティック 担当:倉本淑子 prs@digiboutique.or.jp

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-26-18 矢倉ビル5F TEL:03-5774-1702 FAX:03-5774-1704